件　名

千葉市立白井中学校改築工事地質調査 地質柱状図（No. 1）

調査地点 千葉市野呂町2175番地　　標高

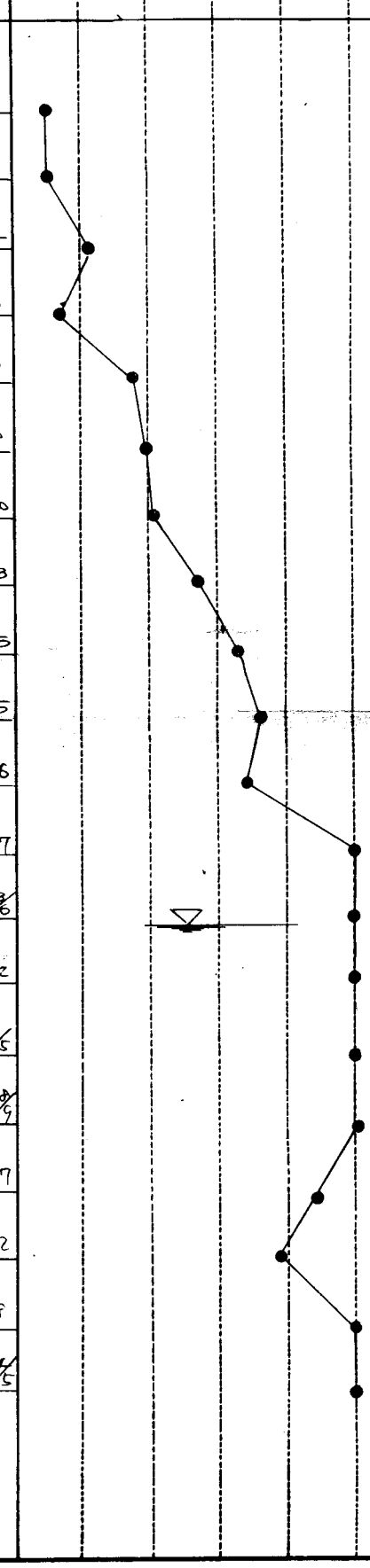
孔内水位 G.L-13.50m　　調査 昭和42年7月

（註）1．試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）
○－1　乱さない試料
⊙－2　貫入試験機による試料
●－3　コアー試料
2．試料採取深度と回収比
3.20／45／50／3.70　3.20－3.70は試料採取深度（m）
45／50　は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
0		0.20	0.20		茶褐	表土			
1–3.80		3.80	3.60		茶褐～暗茶褐	ローム	有機物少量混在		中～硬
3.80–5.90		5.90	2.10		乳黄灰	粘土	有機物少量混在		中～極硬
5.90–7.60		7.60	1.70		茶褐	細砂	全体的にシルトを混在する	中	
7.60–15.50		15.50	7.90		褐黄灰～黄灰	中砂	雲母少量混在する	中～密～極密～	
15.50–20.40		20.40	4.90		褐黄灰～暗黄灰	細砂	雲母少量混在する	極密	

標準貫入試験

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15–1.45	6/30	2	2	2
2.15–2.45	6/30	2	2	2
3.15–3.45	11/30	3	4	4
4.15–4.45	7/30	2	2	3
5.15–5.45	18/30	4	7	7
6.15–6.45	20/30	5	7	8
7.15–7.45	21/30	5	6	10
8.15–8.45	27/30	7	7	13
9.15–9.45	32/30	7	10	15
10.15–10.45	36/30	8	13	15
11.15–11.45	33/30	8	9	16
12.15–12.45	50/30	13	20	17
13.15–13.41	50/26	15	22	13/6
14.15–14.37	50/22	15	24	11/2
15.15–15.40	50/25	19	20	11/5
16.15–16.44	50/29	13	19	18/9
17.15–17.45	44/30	12	15	17
18.15–18.45	39/30	13	14	12
19.15–19.45	50/30	17	15	18
20.15–20.40	50/25	16	20	14/5



試料

採取方法	採取深度 m

件　名

千葉市立白井中学校改築工事に伴う地質調査　地質柱状図（No. 2）

調査地点　千葉市野呂町215番地。　　標高

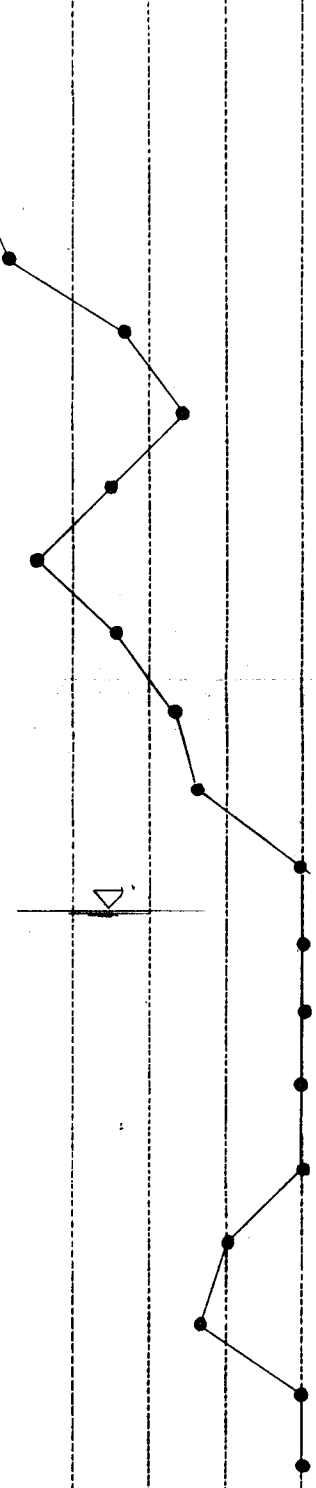
孔内水位　G.L－13.00m　　調査　昭和42年7月

（註）1．試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）
○－1　乱さない試料
⊙－2　貫入試験機による試料
●－3　コアー試料
2．試料採取深度と回収比
3.20／45/50／3.70　3.20－3.70は試料採取深度（m）　45/50は回収比（50cm：貫入深さ，45cm：試料長さ）

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度
0									
1					茶褐		全般に含水少量。所により腐木植物少量、部分的に多量混在す。		中
2									
3		3.25	3.26		暗茶褐	ローム			
4							含水少量であるが粘着力大。腐植物少量混在。4.60mより砂混在。		硬
5		5.15	1.90		褐灰	粘土			
6							全般に含水少量であり、雲母を極く少量混在す。	密～中	
7									
8		8.00			黄灰				
9					黄褐			密～極密	
10							部分的に固結シルト挟有す。		
11									
12									
13									
14									
15		15.50	10.35		暗黄灰	中砂		極密	
16							含水中位。	極密～密	
17							細砂は粒径均一である。		
18									
19							下尸部貝殻片多量混在す。	密～極密	
20		20.35	4.85		暗黄灰	細砂			
21									
22									

標準貫入試験

深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	試料 採取方法	試料 採取深度 m
1.15–1.48	4/31	1/12	1	2/9		
2.15–2.45	6/30	2	2	2		
3.15–3.45	8/30	2	3	3		
4.15–4.45	11/30	3	4	4		
5.15–5.45	27/30	7	10	10		
6.15–6.45	33/30	9	11	13		
7.15–7.45	25/30	7	8	10		
8.15–8.45	16/30	4	5	7		
9.15–9.45	26/30	7	9	10		
10.15–10.45	32/30	9	11	12		
11.15–11.45	36/30	10	12	14		
12.15–12.41	50/26	17	18	15/6		
13.15–13.45	50/30	15	17	18		
14.15–14.40	50/25	15	22	13/5		
15.15–15.38	50/23	17	22	11/3		
16.15–16.43	50/28	14	20	16/8		
17.15–17.45	40/30	12	14	14		
18.15–18.45	37/30	11	12	14		
19.15–19.39	50/24	14	20	12/4		
20.15–20.35	50/20	20	30			



試錐No. 白井中学校屋内運動場地質調査 土質柱状図 報告用紙

調査場所 千葉市野呂町623番地　　調査期間、昭和 55年 4月23日 ～ 55年 4月24日

地点 No. 2　標高 +0.767 M　孔内水位 GL. 7.10 M　調査員　　会社名

土質柱状図

深度 M	層厚 M	土質名	色調	観察
1.50	1.50	ローム（表土）	暗褐	路面に砕石が薄くあり 粘性 小 腐植物混入
3.80	2.30	ローム質砂	茶褐	細砂主体 粘性 小
10.00	6.20		黄褐	処々薄く粘土層を挟む 浮石少量混入
			黄褐	含水 小～中
			黄褐	貝殻片多量に混入 処々薄く粘土挟む 含水 中～大 15M～17M付近含水特に多い。 16M40位にて透水が激しく回復しない 20M付近砂粒子微粒を呈す。
23.60	13.60	細砂	青灰	透水が激しく回復しない
25.50	1.90	砂質粘土	暗青灰	粘性 小
				貝殻細片多量に混入 透水が激しく回復しない
30.13	5.63	貝殻混り 細砂	青灰	

標準貫入試験

資料番号	深度 M	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1	1.00	3/30	1	1	1
2	1.30 2.00	6/30	2	2	2
3	2.30 3.00	7/30	2	2	3
	3.30 4.00	17/30	5	6	6
4	4.30 5.00	12/30	1	5	6
5	5.30 6.00	22/30	6	8	8
6	6.30 7.00	27/30	7	8	12
	7.30 8.00	28/30	9	9	10
7	8.30 9.00	29/30	8	9	12
	9.30 10.00	39/30	12	13	14
8	10.30 11.00	37/30	10	13	14
	11.30 12.00	37/30	9	15	13
9	12.30 13.00	35/30	9	11	15
	13.30 14.00	39/30	11	13	15
10	14.30 15.00	11/30	3	4	4
11	15.30 16.00	10/30	3	4	3
12	16.30 17.00	11/30	5	3	3
	17.30 18.00	11/30	3	5	4
13	18.30 19.00	27/30	6	9	12
	19.30 20.00	28/30	10	8	10
14	20.30 21.00	50/30	15	18	17
	21.30 22.00	33/30	8	10	15
15	22.30 23.00	30/30	10	10	10
16	23.30 24.00	15/30	4	5	6
17	24.30 25.00	15/30	5	5	5
	25.30 26.00	50/22	15	25	10/8
18	26.22 27.00	50/8	50/8		
	27.08 28.10	50/10	50		
19	28.10 29.00	50/7	50/7		
	29.07 30.00	50/13	34	16/3	
	30.13				

凡例：●—— 貫入量30cmに対するN値　⊙—— 補正N値　×——

試験試料

採取方法	採取深度 M	回収比

試錐No.　白井中学校屋内運動場地質調査　土質柱状図　報告用紙

調査場所 千葉市野呂町623番地　　調査期間 昭和 56年 4月 23日 ～ 55年 4月 24日

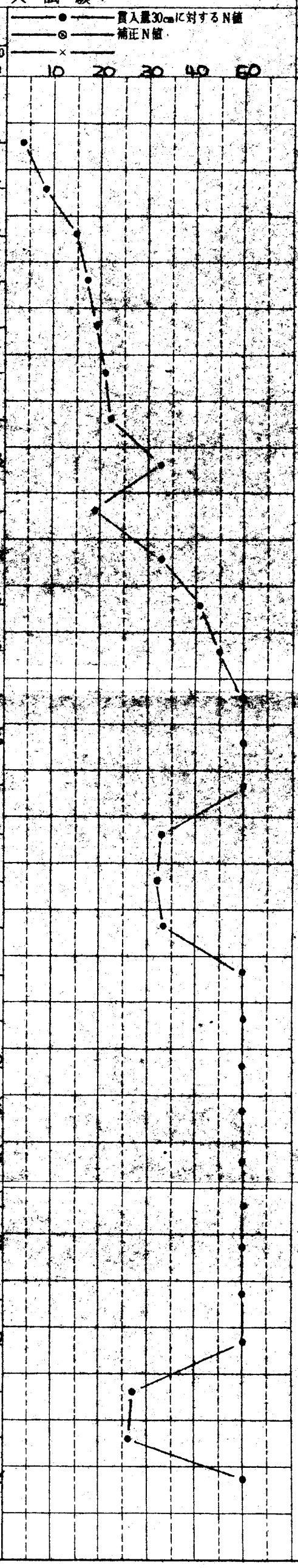
地点 No. 1　標高 +4.038 M　孔内水位 GL. 8.00 M　調査員　　会社名

土質柱状図

深度 M	層厚 M	土質名	色調	観察
0.60	0.60	表土	暗茶	ローム で構成される
3.00	2.40	ローム質粘土	茶褐	腐植物混入 色調化多い
3.80	0.80	ローム質砂	茶褐	砂を多く混る
8.00	4.30	細砂	褐灰	青色砂を所々多く混る 雲母片混入
10.00	2.00	細砂	褐灰	粘土を所々多く混る 色調化多く 雲母片混入
18.60	0.60	細砂	暗灰	中砂多く混る
22.50	3.90	貝殻混り細砂	暗灰	上部に貝殻多く混る 色調化多い
29.00	4.50	細砂	褐灰	貝殻混入 雲母混入 色調化多い
30.23	3.23	微細砂	暗青灰	砂ブロック状に混り 微細砂多く混る 腐植物混入
30.41	0.18	中砂		

標準貫入試験

資料番号	深度 M	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm
1	1.15	4/30	1	1	2
2	1.45 2.15	8/30	2	2	4
3	2.45 3.15	15/30	4	5	6
4	3.45 4.15	11/30	5	6	6
	4.45 5.15	19/30	5	6	8
5	5.45 6.15	21/30	6	7	8
	6.45 7.15	22/30	6	8	8
6	7.45 8.15	33/30	10	10	13
7	8.45 9.15	19/30	5	6	8
8	9.45 10.15	31/30	10	11	16
	10.45 11.15	41/30	10	13	18
9	11.45 12.15	45/30	12	15	18
	12.45 13.15	50/30	15	18	17
10	13.45 14.15	50/30	18	20	12/5
	14.45 15.15	50/30	22	28	
11	15.45 16.15	33/30	11	10	9
12	16.45 17.15	32/30	5	8	19
13	17.45 18.15	33/30	5	9	19
	18.45 19.15	50/30	22	28	
14	19.45 20.15	50/30	12	19	19
	20.45 21.15	50/30	11	19	20
15	21.45 22.15	50/28	12	18	20/8
	22.45 23.15	50/28	13	17	20/8
16	23.45 24.15	50/30	12	17	21
	24.45 25.15	50/25	14	26	18/5
17	25.45 26.15	50/28	14	22	14/8
	26.45 27.15	43/30	9	14	20
18	27.45 28.15	27/30	6	9	12
19	28.45 29.15	26/30	6	8	12
20	29.45 30.15	50/26	9	24	17/6
	30.41				



試験試料

採取方法	採取深度 M	回収比

土　質　柱　状　図　　報　告　用　紙

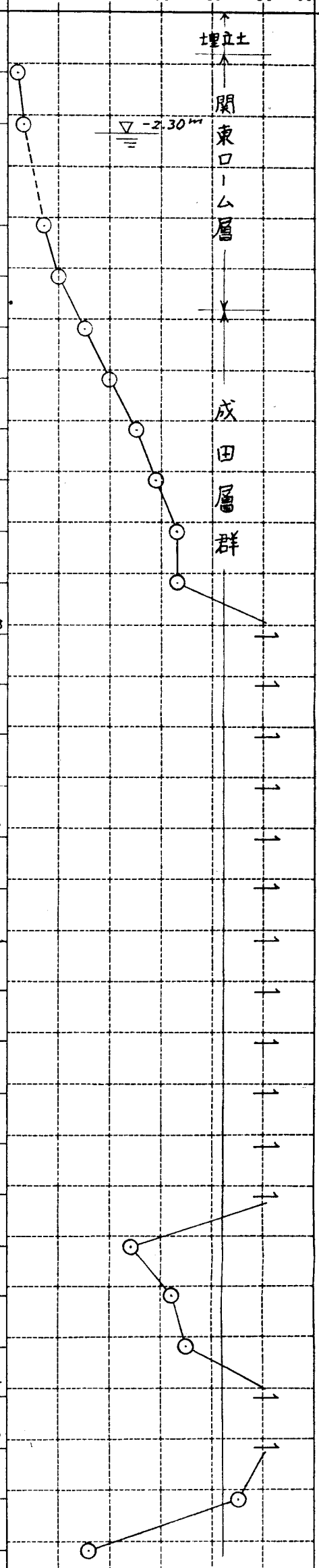
調査名・調査地点　千葉市立白井中学校増築地質調査　　標　高　B.M－0.143 m　　調査年月日 S.56年 4月17日～S.56年 4月21日

ボーリング孔：No. 1　　孔内水位 GL－2.30 (B.M－2.443) m　　調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
		0.80	0.80		ローム質粘土	茶褐～褐	ローム、細砂、粘土から成る盛土、礫含む。
		3.80	3.00		ローム質粘土	茶褐～褐	少量の有き物含むローム質粘土。3.00m～4.00m間、シンウォールサンプリング行なう。
		5.80	2.00		砂質粘土	黄褐～乳灰	有き物混入の粘土、乳灰色の層に、所々茶褐色の層はさむ
		28.75	22.95		細砂	暗褐	6m付近帯状に有き物はさむ
					微細砂	淡褐	8m～11m付近微細砂となる。
					細砂	茶褐	11m以深、締りの良い細砂、微細砂となる。
					微細砂		
					細砂		14m付近、粘土をポケット状にはさむ
					微細砂		15m上部に若干礫(3～6%)混入。
					細砂		16.5m付近より、貝殻片混入する。
					細砂		20m付近、特に多く貝殻片混入する。
					細砂		24m～26m付近粘土質細砂を若干含む。含水分やや多い。
							締りの良い細砂。
		29.70	0.95		粘土質細砂	明褐	粘性のある粘土質細砂
		30.45	0.75		シルト質細砂	青灰	軟らかいシルト質細砂

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
1.15	2/30		1/20	1	
2.15	3/30	1	1	1	
4.15	7/30	2	2	3	
5.15	10/30	3	3	4	
6.15	15/30	5	5	5	
7.15	20/30	6	7	7	
8.15	25/30	7	8	10	
9.15	29/30	8	9	12	
10.15	33/30	10	11	12	
11.15	33/30	8	10	15	
12.15	50/23	15	18	17/3	
13.15	50/14	26	24/4		
14.15	50/23	16	23	11/3	
15.15	50/27	14	20	3/7	
16.15	50/23	18	22	10/3	
17.15	50/20	16	34		
18.15	50/15	30	20/5		
19.15	50/14	33	17/4		
20.15	50/10	50			
21.15	50/13	38	12/3		
22.15	50/5	50/5			
23.15	50/11	48	2/1		
24.15	24/30	7	8	9	
25.15	32/30	10	10	12	
26.15	35/30	11	12	12	
27.15	50/25	18	20	12/5	
28.15	50/28	20	21	9/8	
29.15	45/30	11	14	20	
30.15	16/30	4	5	7	



試料採取

試料番号	深さ m	採取方法
1	2.30	○
2	3.50	●
3	5.30	○
4	9.30	○
5	12.30	○
6	17.25	○
7	20.20	○
8	24.30	○
9	29.30	○
10	30.30	○

備　考：

試料採取方法の記号

● シンウォールサンプラー
○ 貫入試験用サンプラー
◉ デニソン型サンプラー
⊕ フォイルサンプラー
× その他

土　質　柱　状　図　　報　告　用　紙

調査名・調査地点　千葉市立白井中学校増築地質調査委託　　標高 GL-0.695 m　　調査年月日　56年4月18日～56年4月21日

ボーリング地点:No.　　孔内水位　認めず m　　調査員

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
	~~0.80~~	~~0.10~~	~~0.10~~		コンクリート		
	-1.40	0.70	0.60		砂	暗青灰	貝殻片混る 亜円レキ約15%位のしの混入する 全体に粗砂
1	-2.20	1.50	0.80		砂質ローム	暗茶褐	粘性中 含水中 ロームの粒子非常に細かく均質 全体に微々細砂混入する
2					粘土質ローム	暗茶褐	粘性大 含水中 ロームの粒子細かく 粘性非常に強い
3	-4.10	3.40	1.90				
4	-5.10	4.40	1.00		粘土	乳褐	粘性大 含水中 乳灰色の粘土に茶褐のローム質粘土不規則に混入する
5					細砂	茶褐 5.40	含水小 上部程下の粘土質全体に混る 色調茶褐暗灰混り不規則 5.40mより暗灰になり粘土質なくなり粒子の均一な細砂 6.00m付近 暗灰 乳褐 帯状に混る
6						暗灰 暗乳褐	
	-7.40	6.70	2.30				
7						暗乳褐灰 8.00	
8					微細砂		
9						黄茶褐	含水小 位 粒子や細かく均一 色調 暗灰 乳褐混合 白色 斑点状に混る
10	-11.40	10.70	4.00				
11							
12							14m付近 貝殻や細片少量混入する 色調黄褐色になり 粒子 更に細かくなる
13							
14					貝殻混り微細砂	黄褐	15m付近 貝殻片なく均質
15							16m付近より 貝殻や細片を混入してくる
16							
17							
18							18m 貝殻片小さくなくなる
	-19.60	18.90	8.20				
19							
20							含水中位 粒子やや不規則 貝殻片大きく非常に多く混入する
21							21m付近 貝殻片少なくなり 微々細砂層で5cm厚に介在する 含水小 位
22					細砂	褐灰	22.15mより35cm厚に含水の非常に多い 粘土らしき土層介在する
23							
24							26m付近より 貝殻片が小さくなくなり 粒子は非常に細かく均質
25							
26							28m 全体に微量の粘土混り貝殻片なくなる
27							
28							29.60mより色調暗灰に変化し非常に良く締った均質な細砂で所々にシルトを挟む
29						29.60 暗灰	
30	-31.03	30.33	11.43				
31							

標準貫入試験

深さ m	打撃回数／貫入量 cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
1.15	3/31	1/11	1/10	1/10	3
1.46					
2.15	4/32	1/10	1/8	2/14	4
2.47					
3.15	6/34	1/8	2/12	3/14	6
3.49					
4.15	8/32	2/12	2/8	4/12	8
4.47					
5.15	19/30	3/10	5/10	11/10	19
5.45					
6.15	27/30	8/10	8/10	11/10	27
6.45					
7.15	27/30	8/10	10/10	9/10	27
7.45					
8.15	23/30	6/10	8/10	9/10	23
8.45					
9.15	25/30	7/10	8/10	10/10	25
9.45					
10.15	24/30	7/10	8/10	9/10	24
10.45					
11.15	50/29	13/10	18/10	19/9	50以上
11.44					
12.15	50/29	13/10	18/10	19/9	〃
12.44					
13.15	50/25	14/10	18/10	18/5	〃
13.40					
14.15	50/24	16/10	20/10	14/4	〃
14.39					
15.15	50/24	18/10	23/10	9/4	〃
15.39					
16.15	50/14	36/10	14/4		〃
16.29					
17.15	50/15	34/10	16/5		〃
17.30					
18.15	50/25	16/10	20/10	14/5	〃
18.40					
19.15	50/16	30/10	20/6		〃
19.31					
20.15	50/13	37/10	13/3		〃
20.28					
21.15	50/16	31/10	19/6		〃
21.31					
22.15	2/34	1/24	1/10		2
22.49					
23.15	50/25	16/10	20/10	14/5	50以上
23.40					
24.15	50/14	34/10	16/4		〃
24.29					
25.15	50/22	15/10	27/10	8/2	〃
25.37					
26.15	50/20	20/10	30/10		〃
26.35					
27.15	50/10	50/10			〃
27.25					
28.15	39/30	9/10	15/10	15/10	39
28.45					
29.15	50/30	12/10	18/10	20/10	50
29.45					
30.15	50/18	14/10	36/8		50以上
30.33					

試料採取及び原位置試験

深さ m	記号	備考
2.00～2.80	Ⓣ	別孔
〃	〃	〃
〃	〃	〃
〃	〃	〃